

同窓会誌

第55号

令和2年11月20日

発行所／秋田工業高等学校同窓会

〒010-0902 秋田市保戸野金砂町 3-1

Tel.018-862-1256 Fax.018-864-6677

E-mail info@akiko-dosokai.org

URL <http://www.akiko-dosokai.org>

編集責任者／広報委員会 委員長 鈴木信裕

印刷所／榊東海林印刷 秋田市榊山登町 7-51



同窓会の皆様へ

同窓会長 工藤 嘉範（昭和51年土木科卒）



全国各地・各職域においてご活躍の同窓会の皆様に、心より敬意を表したいと存じます。

さて、国内外を問わず感染の猛威が完全に止まらず、まだまだ終焉が見えないコロナ禍によって、同窓

会行事も縮小、中止を余儀なくされ、同窓会活動に影響が出ていることについて、お詫びを申し上げます。一刻も早い収束を願いつつ、「朝の来ない夜はない」悪いことはいつまでも続かないのだと心に刻み、今後の活動、各種行事が開催される事を心より願います。

ご承知のように、昨年9月に新校舎が落成し、全国有数の教育環境で、金砂健児が文武両道に活躍し、母校の名を全国へと発信してくれています。どうぞ、強い関心をお寄せ下さい。また、校舎と共に新築された同窓会館には、同窓生でもある新事務員が常駐していますので、見学を兼ねて気軽に訪れてみて下さい。熱烈歓迎いたします。

最後に、秋田県出身の菅義偉衆議院議員が、第99代内閣総理大臣に就任されましたことを、県関係者の皆様とお喜びを申し上げます。更なるご活躍をご期待いたします。

国難を乗り越えて

校長 黒澤 光弘（昭和 55 年機械科卒）



国難ともいえる「新型コロナウイルス」は、学校現場はもとより、同窓会員の皆様におかれましては想定していなかったことが相次いで訪れ、戸惑いと不安な日々を今も尚、過ごされているのではないのでしょうか。また、当たり前のように思っていたことが、実はとても貴重であったことが、更に感じられたのではないのでしょうか。

コロナの影響で、新年度早々の4月13日（月）～5月10日（日）までの28日間が臨時休校となり、全ての教育活動が制限され、生徒達は自宅で過ごしました。5月11日（月）から授業が再開されましたが、部活動においては、夏・秋に開催予定の各種全国大会が全て中止となり、また、3年生の就職試験が一ヵ月、後ろ倒しになるなど前代未聞の状況の中、生徒達は多くの犠牲を払い、挫折を味わい、辛い日々を送ってきました。しかし、6月頃までは、下を見ていた生徒達も徐々に現実を受け入れ、逆に多くのことを学び気持ちを切り替え、今は前を向いて力強く歩み始めております。今後も後輩のために、「コロナの感染防止」に最大限留意しながら、生徒達

の夢の実現に全力で支援して参りたいと思っております。

さて、不安視されておりました3年生の就職状況であります。本校は例年通り、県内外の多くの企業から求人を頂き、また、現在までに続々と「内定」の嬉しい知らせが、順調に届いております。これもひとえに、116年を迎える本校の歴史と先輩達が築いてこられた輝かしい実績による「秋工のブランド力」の高さをあらためて、ひしひしと感じております。また、先日開催されましたラグビー・駅伝は、その実力を100%発揮し圧倒的な強さで、全国の切符を勝ち取ることができました。両チーム共、全国大会での活躍が楽しみな力を持っており、大きな期待を寄せております。皆様の大きな御支援・御声援をお願い申し上げます。

623名の金砂健児は、全国屈指の新校舎で、学業・ものづくり・部活動に励み、「質実剛健」の気概を持ち、様々な場面で健闘しております。終わりに、今後一日も早くコロナが終息し、社会活動・学校の教育活動等が通常に戻り平穏な生活を送れることを、皆様と共に祈念いたしたいと思っております。皆様におかれましては、今後とも母校に対しまして変わらぬ御支援・御指導の程、御願い申し上げます。

令和元年度卒業生進路状況

（ ）内は女子

	卒業生数	就 職			進 学				その他＊
		県内	県外	小計	大学	短大	専修学校	小計	
機 械 科	70 (4)	27 (1)	20 (1)	47 (2)	16 (2)	0 (0)	5 (0)	21 (2)	2 (0)
電気エネルギー科	35 (3)	8 (0)	14 (2)	22 (2)	9 (0)	1 (0)	3 (1)	13 (1)	0 (0)
土 木 科	35 (4)	16 (1)	13 (3)	29 (4)	5 (0)	0 (0)	1 (0)	6 (0)	0 (0)
建 築 科	35 (17)	16 (9)	5 (2)	21 (11)	4 (4)	0 (0)	5 (2)	14 (6)	0 (0)
工 業 化 学 科	34 (13)	6 (3)	16 (4)	22 (7)	4 (1)	1 (1)	7 (4)	12 (6)	0 (0)
合 計	209 (41)	73 (14)	68 (12)	141 (26)	43 (7)	2 (1)	21 (7)	66 (15)	2 (0)

＊予備校および進学塾・自宅浪人、自営業、アルバイトなど

母 校 だ よ り

10月24日現在

代替大会 秋田県高等学校体育大会

ラグビー 1位
バレー 中央支部 1位
空手
男子団体組手 1位
女子団体組手 2位
(大館国際情報学院高校との合同チーム)
陸上競技
800m 2位 大野聖登
1500m 1位 小松聖
1500m 2位 藤本駿世
5000m 1位 藤本駿世
5000m 2位 佐藤宏亮
3000m 障害 1位 菅原叶夢
3000m 障害 2位 武藤颯
5000m 競歩 1位 加藤竜聖
バドミントン
男子1部シングルス 1位 熊谷拓人
男子1部シングルス 2位 佐藤良祐
ボクシング
ライト級 1位 渡部有偉
空手 女子連覇賞 3連覇
柔道
男子団体 第1位

73kg 級 1位 山田翔英
73kg 級 2位 渡部悠輝
81kg 級 2位 今野健太郎
90kg 級 1位 小林紘盛
90kg 級 2位 堀井風和
100kg 級 1位 加藤洸汰
100kg 級 2位 村田貴琉
100kg 超級 1位 佐藤海斗
100kg 超級 2位 加藤純三朗
秋田県高等学校軟式野球大会
軟式野球 1位
中央支部新人大会
陸上競技
男子トラック総合 1位
400m 1位 大野聖登
800m 1位 大野聖登 (大会新)
1500m 1位 小原拓夢
5000m 1位 小松聖
5000m 2位 藤本駿世
3000mSC 2位 三浦優真
ラグビー 優勝
秋田県高等学校新人大会
陸上競技
800m 1位 大野聖登
5000m 2位 小原拓夢

水泳
女子400m個人メドレー 2位 佐良土陽子
女子200m個人メドレー 2位 佐良土陽子
男子200m背泳ぎ 2位 三浦颯太
全国高校サッカー選手権大会 秋田県大会
サッカー 準優勝
秋田県高等学校秋季大会
軟式野球 準優勝
東北高等学校新人大会
陸上競技
800m 1位 大野聖登
5000m 1位 小原拓夢
ものづくりコンテスト
建築研究部
木材加工部門 1位 加藤美羽
旋盤部門 2位 石川慧
化学分析 1位 畠山琉菜
2位 千葉瑚都
秋田県高校生エコカーレース
メカクラブレーシング班
1位 秋工レーシング 1
2位 秋工レーシング 2

令和元年度 一般会計決算書

収入総額 6,451,714	支出総額 5,370,032	差引残高 1,081,682
----------------	----------------	----------------

収入の部 (単位: 円)

科 目	予算額	決算額	比較増減	概 要
会 費	3,628,600	3,713,425	84,825	
1. 在校生会費	1,128,600	1,122,600	△ 6,000	生徒 12 ヶ月分
2. 同窓生会費	2,500,000	2,590,825	90,825	
繰越金	2,096,744	2,096,744		前年度繰越金
広告賛助金	630,000	594,318	△ 35,682	30 社 (振替手数料差し引き後)
雑収入	4,656	47,227	42,571	同窓会員章売り上げ等
合 計	6,360,000	6,451,714	91,714	

令和元年度 特別会計決算書

収入総額 3,974,024	支出総額 925,360	差引残高 3,048,664
----------------	--------------	----------------

収入の部 (単位: 円)

科 目	予算額	決算額	比較増減	概 要
繰越金	3,973,995	3,973,995		
収 入	800,000	0	△ 800,000	
1. 繰入金	800,000	0	△ 800,000	
雑収入	505	29	△ 476	預金利息
合 計	4,774,500	3,974,024	△ 800,476	

支出の部 (単位: 円)

科 目	予算額	決算額	比較増減	概 要
雑 費	0	156,840	△ 156,840	吹奏楽部楽器代金
	0	668,520	△ 668,520	応援団旗、応援団旗備品
	0	100,000	△ 100,000	「書」執筆謝礼
合 計	0	925,360	△ 925,360	

～会費納入のお願い～

◎会費：年額2千円 ※コンビニでも支払いただけます！

同窓会はその大半が、会員の会費により運営されており、納入額も年々減少傾向にあり、予算額を下回る年が続いているのが現状です。今後の同窓会活動の継続と母校の後輩を支援するために、卒業生のご理解とご協力は欠かせません。経済状況の厳しい中で心苦しいところですが、少しでも多くの会員の皆様に、会費を納入していただければ、大変助かります。

◎納入方法：同封の会費専用振り込み用紙でお願いします。
(手数料無料) ※なお、同窓会事務局に直接持参されても歓迎いたします。

～同窓会会員への不審電話について～

同窓会を騙る不審電話にご注意！

同窓会では、同窓生宅も含め電話での問い合わせを一切していません。近年、同窓会ならびに同窓生を騙った不審電話についての問い合わせがあります。本誌 (同窓会誌) でも度々お願いしておりますが、同窓生はもちろん近親者の方々におかれましては、このような電話がかかってきても、決して連絡先を教えたりすることのないよう十分にご注意ください。万が一、実害などがある場合は、近くの警察署へ直接相談して下さい。

支出の部 (単位: 円)

科 目	予算額	決算額	比較増減	概 要
会議費	300,000	115,868	△ 184,132	
1. 総 会 費	200,000	85,868	△ 114,132	アトラクション謝金他
2. 役員会議費	100,000	30,000	△ 70,000	
事務費	1,916,000	1,790,175	△ 125,825	
1. 事務手当	1,176,000	1,176,000		事務員手当等
2. 事務諸費	50,000	183,769	133,769	パソコン等事務用備品
3. 印刷費	20,000	0	△ 20,000	
4. 通 信 費	220,000	166,143	△ 53,857	電話・FAX・郵送代
5. 旅 費	300,000	241,016	△ 58,984	支部総会出席
6. 光熱費	120,000	0	△ 120,000	
7. 消耗品費	30,000	23,247	△ 6,753	事務局用消耗品
事業費	3,230,000	3,376,535	146,535	
1. 会報発行費	2,700,000	3,018,995	318,995	会報印刷代、封筒代、送料
2. 慶弔費	100,000	0	△ 100,000	
3. 支部祝金	200,000	156,000	△ 44,000	
4. 新会員歓迎費	100,000	89,540	△ 10,460	新会員への会員章代
5. 褒賞費	80,000	69,300	△ 10,700	同窓会長賞
6. 同窓会ブース準備費	50,000	42,700	△ 7,300	同窓会の館 (昼食代等)
雑 費	114,000	87,454	△ 26,546	新聞広告代等
特別会計繰入金	800,000	0	△ 800,000	
合 計	6,360,000	5,370,032	△ 989,968	

同窓会事務局職員 佐藤絵史子さんを偲んで



コロナ禍が長引く中、GOTO行動緩和。予防・体力だけでなく、優しいこころの健康も鍛えよう。

吹奏楽部OB会がきっかけで、同窓会館に行くようになっていく年、いろいろ続けてこれたのは、事務局のエリちゃんが居たからだろう。同窓会員の誰もが、エリちゃんにお世話になっていた (S62K 今野洋子) ましたね。総会・懇親会、部活OBの募金活動、支部活動……。今年の春、桜の便りが聞こえたかどうかのころ、彼女が天国へ旅立ってしまった。と訃報が届いた。体の不調は聞いていたが、そんな早く逝かなくても……ただただ悲しくて仕方がない。コロコロと笑うエリちゃんを思い出しては涙する。

秋工を愛してくれてありがとう、エリちゃん。広報委員会頑張るね。

佐藤絵史子さんの在りし日のお姿を偲びつつ、感謝を申し上げるとともにご冥福をお祈り申し上げます

**宛先不明で返送される会報が多数あります。
住所変更がありましたら同窓会事務局
(TEL.018-862-1256) までお知らせください。**

《広報委員会》

担当副会長：徳光富久 昭47A・西館信立 昭50M
委 員 長：鈴木信裕 昭56K 副 委 員 長：今野洋子 昭62K
委 員：熊地春悦 昭37M・山平鈴男 昭43K・下 総 大 昭51E
永田誠一 昭52E・大友孝治 昭54H・太田博之 昭56K
堀井雅弘 昭56K・佐藤敏和 昭62H・佐藤智喜 平4M
本間国裕 平7Z
協 力：須藤佳子 (財政) 昭62K・澤田裕子 (企画) 昭62K
佐藤真由子 (企画) 平2A
目黒晃久 昭56E・工藤大吾 平7E

秋田工 3 年ぶり68度目の花園
第100回全国高校ラグビー県予選決勝

第100回全国高校ラグビー大会県予選決勝（10月31日）で、秋田工業が男鹿工業に102-0で大勝して3年ぶり59度目の優勝を果たしました。試合は、FW陣、バックス陣ともに優位に立って試合を進め、16トライの猛攻で102点は決勝での最多得点。就任2年目の淡路直明監督（S58年E卒）が、選手たちの手で3度宙を舞いました。68度目の出場となる全国大会は、12月27日花園ラグビー場で開幕予定です。

全国大会に向け、淡路監督は「一戦必勝で締まった試合をやっていきたい」と決意。出場回数68回優勝15回はともに大会最多だが、1987年度を最後に頂点から遠ざかっており、節目の100回大会で躍動した姿をみせ、全国制覇を目指します。

秋 工	男鹿 工
102	0
$\left(\begin{smallmatrix} 33-0 \\ 69-0 \end{smallmatrix} \right)$	

秋工 男鹿工

$102 \begin{pmatrix} 33-0 \\ 69-0 \end{pmatrix} 0$



駅伝

秋工駅伝全国大会 9 年連続 26 回目の出場

10月31日午後12時30分、秋晴れの大潟村ソーラーカーコースで、高校男子駅伝秋田県予選がスタートした。

1区10kmは、佐藤宏亮（2年）が、区間3位の30分39秒の好タイムで2区ヘタスキを渡した。2区3kmは、前半800mでは1分53秒の大野聖登（1年）が、流れるフォームで8分31秒で区間1位、先行する秋田北鷹をとらえた。3区8.1075km藤本駿世（1年）が、先行する花輪高校を追う24分28秒区間2位、4区8.0875km小松聖（1年）は、前半から追い上げ花輪高校をとらえてトップに立った。この区間を24分01秒で区間1位を獲得、チームとしても独走態勢に入った。

5区3km菅原叶夢(3年)は、8分43秒、6区5km小原拓夢(2年)15分04秒の好タイムで、それぞれ区間1位、アンカー7区5km加賀屋耀(3年)に続

いた。記録との挑戦に、加賀屋耀は後続の花輪高校に1分21秒差、自身の記録も15分08秒で区間1位となり優勝テープを切った。総合では、2時間6分37秒。「12月20日開催予定の全国大会では3位を目標としています。応援ありがとうございました。」監督は就任2年目の高橋正仁先生（H10年M卒）。



同窓会館だより

昭和 38 年建築科卒業、鈴木誠一氏設計の同窓会館玄
関ホール正面に、床の間風の飾り棚をしつらえてあった
ことから、是非とも「書」を飾りたいと考え、同窓生で
県内書道界第一人者である長谷川長龍先生（S 32 年 C 卒）
にお願いしたところご快諾を頂きました。

同窓会副会長の、土田久美子（S40年A卒）さんが定期的にお花を生けて下さいますので、「書」と共に楽しんで頂ければ幸いです。ご来訪をお待ちしております。

(工藤嘉範：記)



わきまんどう
和氣満堂
読み 和氣満堂
意味 和やかな、楽しい雰囲気
この部屋に満ちている。